

# 助成金、補助金、給付金の違い（前提）

---

# 助成金・補助金の構造

社会問題の解決予算として各省庁が用意しているもの



# 最大の違いは採択率

	条件	返済	採択率
給付金	あり	無	原則100%
助成金	あり	無	原則100%
補助金	あり	無	平均40%

# “入金時期”と“用途”に違いがある

長期 (1年～)	助成金		補助金	
中期 (6ヶ月～)	助成金		補助金	
短期	給付金	雇用調整 助成金		
	運転資金	人件費	IT投資	他事業投資

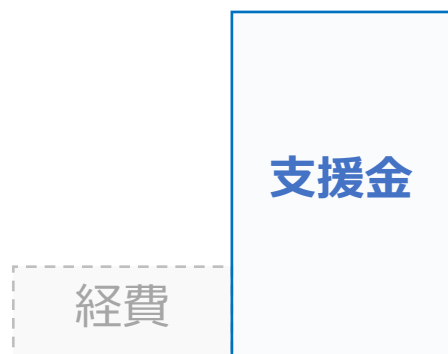
# 一人社長・中小零細向けの制度

大企業		○		
中小零細	○	○	○	○
一人社長	○			○
	給付金	雇用調整	助成金	補助金

## 2 パターンの支給方法

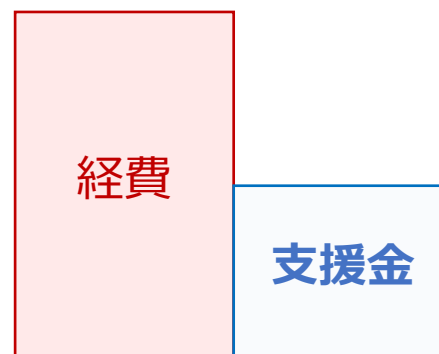
	給付金	助成金	補助金
定額型	○	○	×
経費型	×	△	○

### 定額型



- ・ 掛かった経費は関係なし
- ・ 支援金が上回る
- ・ 余剰金生まれる

### 経費型



- ・ 掛かった経費の一部支援
- ・ 支援金が下回る
- ・ 購買促進につながる

# 各制度活用前提（推奨）

給付金

該当するものがあれば「**全て申請**」する

助成金

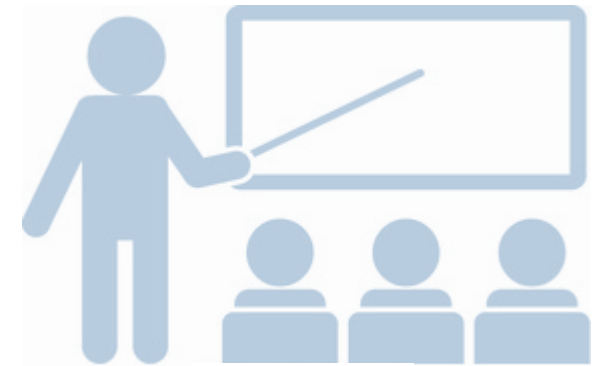
毎年漏れなく「**全て申請**」する

補助金

事業方針に合うものを「**年に1-2個**」申請する

# 正社員転換コース

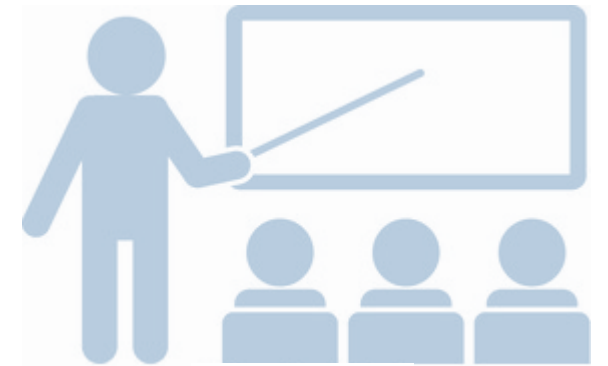
- ・ アルバイト等を正社員に変えると**57万円/名**
- ・ 最大20名まで対象となり最大**1140万円**
- ・ 転換時に**3%昇給**を行う





# 教育訓練休暇付与コース

- **外部研修に行くと30万円／社**
- **研修に行くための有給制度を新設** (就業規則に追記する)
- **研修は無料や短時間のものでも対象となる**
- **3年間で「5日間」の有給を取得する**



# 賞与・退職金制度コース

- ・ アルバイト等に新たに「賞与」や「退職金」制度を適用
- ・ 支給や積立開始で **38万円／社**
- ・ 福利厚生施策として効果あり



# 育児休業等支援コース

- 女性従業員が**育休取得すると57万円／名**
- **連続3ヶ月以上の取得**（復帰しない場合は半額になる）
- **定期的に面談を実施しサポートする**
- **育休開始前に申請をする必要がある**

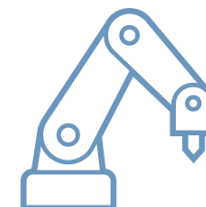


# “入金時期”と“用途”に違いがある

長期 (1年～)	助成金		補助金	
中期 (6ヶ月～)				
短期	給付金	雇用調整 助成金		
	運転資金	人件費	IT投資	他事業投資

# マーケティング関連施策にオススメ

- I T 導入補助金
- 小規模事業者持続化補助金
- ものづくり補助金
- 事業再構築補助金



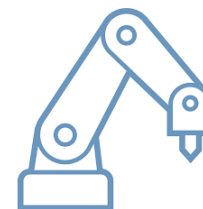
# 補助金

補助金額と採択社数で比較すると、まず国の補助金がおすすめ

	補助金額	採択社数
国	<b>大</b>	<b>多</b>
国以外	<b>小</b>	<b>少</b>

# 4 大補助金

- I T 導入補助金
- 小規模事業者持続化補助金
- ものづくり補助金
- 事業再構築補助金



# I T 導入補助金

- 30万円～800万円（1/2～3/4）
- 様々なITツールの導入費用が補填される
- 入金までの期間が6ヶ月以内になることも多くスピーディー

IT導入を検討中の皆様へ

経営状況を「見える化」したい  
業務を自動化したい  
働き方を改革したい  
IT導入による業務効率化を後押しします。  
まずはIT導入補助金をチェック。

✓ **IT導入補助金**  
(サービス等生産性向上IT導入支援事業)

バックオフィス業務の効率化や新たな顧客獲得など  
付加価値向上に繋がるITツールの導入を支援します  
※飲食、宿泊、小売・卸、運輸、医療、介護、保育等のサービス業の他、製造業や建築業等も対象。

事業類型	A類型	B類型	特別種(C類型)
補助上限額・ 下限額	30万～150万円未満	150万～450万円	30万～450万円
補助率	1/2		2/3又は3/4
補助対象 経費	ソフトウェア、クラウド利用費、専門家経費等 左記のものに加えP.C・ タブレット等のレンタル費用が対象		

※事業計画期間において、「給与支給総額が年率平均1.5%以上向上」、「事業場内最低賃金が地域別最低賃金+30円以上」を満たすことを申請要件（一部事業者は加算要件）とします。

令和元年度補正予算、令和2年度1次補正予算及び令和2年度2次補正予算案で  
中小機構に措置

経済産業省 中小企業庁 Be a Great Small 中小機構

**IT補助金活用イメージ**

**特別種** 新型コロナウイルス感染症対応「特別種」の創設

- ✓ 補助率を甲の場合は2/3、乙または丙の場合は3/4に引き上げ
- ✓ ハードウェアレンタル費を補助対象化
- ✓ 補助対象経費の1/6以上が以下の甲・乙・丙対応したIT投資をすることが必要

甲 サプライチェーンの毀損への対応  
乙 非対面型ビジネスモデルへの転換  
丙 テレワーク環境の整備

**成果** 採択事業者平均で、  
労働生産性が2.4%増加、売上が1.6%増加、  
勤務時間は2%減少

**成功事例**

**事例①**  
事務業務担当の変更や後継者問題など、長年の勤から脱却するべく、補助金を活用して販売管理システムを導入。売上の多い得意先の需要予測や仕入れ単価の推移の見える化を行い、売上が増加した。

**事例②**  
補助金を活用し、勤怠管理ツールを導入。タイムカードと給与管理システムを連動させることで、入力・集計作業が毎月10時間ほど短縮。社内規定の見直しなども行い、更なる社員のモチベーションアップにつながった。

<令和元年度補正予算IT導入補助金の今後のスケジュール>

公開開始：令和2年5月11日  
応募締切※：令和2年5月29日  
令和2年6月12日  
令和2年6月26日  
令和2年7月10日

※令和2年7月10日以前に申請受付を終了し、令和2年度内に、審査結果の通知、それまで申請した分の審査、交付決定を行います。（申請内容、予定は変更する場合がございます。）

IT導入補助金2021

令和元年度補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業  
令和2年度第三次補正 サービス等生産性向上IT導入支援事業

gBizID 過去4か年のサービス等生産性向上IT導入支援事業について IT事業者ポータル 申請マイページ

IT導入補助金について 事業概要 スケジュール 申請・手続きフロー 中小企業・小規模事業者のみなさま ITベンダー・サービス事業者のみなさま 概要説明動画 目録から探す

IT導入補助金トップ > 中小企業・小規模事業者のみなさま > IT導入支援事業者・ITツール検索

**IT導入支援事業者・ITツール検索**

中小企業・小規模事業者のみなさま

**IT導入支援事業者とは**

補助事業を申請者とともに実施する、補助事業を実施するうえでの共同事業者（＝パートナー）を「IT導入支援事業者」と呼びます。  
中小企業・小規模事業者等のみなさまの生産性向上のために、ITツールの提案・導入及び経営診断ツールを利用した事業計画の策定の支援をはじめとし、各種申請等の手続きのサポートを行います。  
なお、IT導入支援事業者が事務局に登録し、認定を受けたITツールのみが、IT導入補助金の補助対象となりますので、ご注意ください。

**IT導入支援事業者及びITツールの検索**

IT導入補助金について

- 基本情報
- 補助対象について
- 申請方法
- 申請区分について
- 申請締切について



# 小規模事業者持続化補助金

- 50万円～200万円（2/3～3/4）
- ITツール、設備投資に加えて広告費用も対象になる
- 小規模事業者向け、個人事業主にも人気

## ✓ 持続化補助金

### <一般型>

小規模事業者等が経営計画を策定して取り組む販路開拓等の取組を支援

補助額：上限50万円※共同申請可能

補助率：2/3

補助対象：店舗改装、チラシ作成、広告掲載など

### <低感染リスク型ビジネス枠>

小規模事業者等がポストコロナ社会に対応したビジネスモデルの転換に資する取組や感染防止対策費（消毒液購入費、換気設備導入費等）の一部を支援

補助額：上限100万円

補助率：3/4

補助対象：対人接触機会の減少を目的としたテイクアウト・デリバリーサービス導入、ECサイト構築など

## 活用例

### 事例①（一般型）

宿泊・飲食事業等を行う旅館が、補助金を活用し、外国語版Webサイトや営業ツールを作成。また、ピクトグラムを活用やムスリム対応情報を発信した結果、問合せ件数が倍増、海外客の団体旅行予約も2割程度増加。

### 事例②（低感染リスク型ビジネス枠）

ポストコロナ社会を見据えた対人接触機会の減少に資するビジネスモデルへの転換のため、飲食店が大部屋を個室にするための間仕切り設置を行うとともに、オンライン予約制とするためのシステムを導入。

# 事業再構築補助金とは

- 100万円～最大1.5億円（1/2～3/4）
- 建設費、広告費、ITツール等々の新規事業経費が幅広く対象
- 新規事業を考えている方は必見

**事業の再構築に挑戦する皆様へ**

ポストコロナ・ポストコロナ時代の経済社会の変化に対応するための  
**企業の思い切った事業再構築を支援**  
(令和2年度3次補正予算 中小企業等事業再構築促進事業)

第3回公募から新しい類型が新設されました！

**対象**

新分野開拓、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する、以下の要件をすべて満たす中小企業等の挑戦を支援します！

**必須申請要件**

1. (a) 2020年4月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前（2019年又は2020年1～3月）の同3か月の合計売上高と比較して10%以上減少しており、(b) 2020年10月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前の同3か月の合計売上高と比較して5%以上減少していること。  
※上記を満たさない場合には、次の項目を満たすことでも申請可能。  
(a) 2020年4月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計付加価値額が、コロナ以前の同3か月の合計付加価値額と比較して15%以上減少していること。  
(b) 2020年10月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計付加価値額が、コロナ以前の同3か月の合計付加価値額と比較して7.5%以上減少していること。
2. 事業計画を認定経営革新等支援機関や金融機関と策定し、一律となって事業再構築に取り組む。  
3. 補助事業終了後3～5年で付加価値額の年平均3.0%（一部5.0%）以上増加、従業員一人当たり付加価値額の年平均3.0%（一部5.0%）以上増加の達成。

**中小企業**

通常枠 補助額 100万円～従業員数に応じて8,000万円  
補助率 2/3 (6,000万円超は1/2)

卒業枠\* 補助額 6,000万円超～1億円 補助率 2/3

\*卒業枠：400社限定。事業計画期間内に、①組織再編、②新規設備投資、③グローバル展開のいずれかにより、資本金又は従業員を増やし、中小企業者等から中堅・大企業等へ成長する事業者向けの特別枠。  
※中小企業の範囲は、中小企業基本法と同様。

**中堅企業**

通常枠 補助額 100万円～従業員数に応じて8,000万円  
補助率 1/2 (4,000万円超は1/3)

グローバルV字回復枠\*\* 補助額 8,000万円超～1億円 補助率 1/2

\*\*グローバルV字回復枠：100社限定。大きな成長を目指す中堅企業向けの特別枠。

**緊急事態宣言特別枠**

必須要件1～3を満たし、かつ緊急事態宣言に伴う飲食店の特約営業や不要不急の外出・移動の自粛等により影響を受けたことにより、令和3年1～8月のいずれかの月の売上高が対前年または前々々の同月比で30%以上減少していること。

(※) 売上高の減少に代えて、付加価値額の45%の減少でも可。  
補助額 従業員数5人以下：100万円～500万円 補助率 中小企業3/4  
従業員数6～20人：100万円～1,000万円 補助率 中小企業2/3  
従業員数21人以上：100万円～1,500万円

**最低賃金枠【新設】**

必須要件1～3を満たし、かつ2020年10月から2021年6月までの間で、3月以上最低賃金+30円以内で雇用している従業員が全従業員の10%以上いること及び2020年4月以降のいずれかの月の売上高が対前年又は前々々の同月比で30%以上減少していること。

(※) 売上高の減少に代えて、付加価値額の45%の減少でも可。  
補助額 従業員数5人以下：100万円～500万円 補助率 中小企業3/4  
従業員数6～20人：100万円～1,000万円 補助率 中小企業2/3  
従業員数21人以上：100万円～1,500万円

**大規模賃金引上枠【新設】**

必須要件1～3を満たし、かつ補助事業実施期間の終了時点を含む事業年度から3～5年の事業計画期間終了までの間、事業計画内最低賃金を年額45円以上の水準で引き上げること及び補助事業実施期間の終了時点を含む事業年度から3～5年の事業計画期間終了までの間、従業員数を年平均1.5%以上（初年度は1.0%以上）増員すること。

補助額 従業員数101人以上：8,000万円～1億円 補助率 中小企業2/3  
(6,000万円超は1/2)  
中小企業1/2  
(4,000万円超は1/3)

**中小企業等事業再構築促進事業の活用イメージ**

**飲食業** 喫茶店経営 → 飲食スペースを縮小し、新たにコーヒー豆や焼き菓子のテイクアウト販売を実施。

**小売業** 衣服販売業 → 衣料品のネット販売やサブスクリプション形式のサービス事業に業態を転換。

**製造業** 航空機部品製造 → ロボット関連部品・医療機器部品製造の事業を新規に立上げ。

**補助対象経費の例**

建築物（建物）の建築・改修等、機械設置・システム構築費、技術導入費（知的財産導入に要する経費）、外注費（加工、設計等）、広告宣伝費・販売促進費（広告作成、媒体掲載、展示会出展等）、研修費（教育訓練費等）等  
【注】補助対象企業の従業員の人件費、従業員の旅費、不動産・乳用品の購入費は補助対象外です。

● 7月30日、第3回公募を開始しました（申請受付は8月下旬開始予定）。締切は9月21日です。  
● 申請後、審査委員会が審査の上、予選の範囲内で採択します。公募要項に記載されている審査項目や注意事項を確認の上、事業計画を策定してください。  
● 詳細は事業再構築補助金事務局ホームページをご確認ください。  
<https://jiyou-saikouchiki.go.jp/>

お問い合わせ 事業再構築補助金事務局コールセンター（9:00～18:00（土日祝を除く））  
＜ナビダイヤル＞0570-012-088 ＜IP電話＞03-4216-4080

※gBizIDの発行には、数週間程度時間がかかります。本補助金の申請をお考えの方は申請を完了したID取得の申請をお願いします。なお、申請一切が完了して取得が間に合わない場合は「認定ID」での申請も可能です（詳細は事務局HPへは公開情報をご覧ください）。

● <https://www.sprinkles-portal.go.jp/>  
● 認定ID取得や申請や問い合わせの窓口は、検索システムをご利用ください。  
● [https://ninteishien.force.com/NSK\\_CertificationArea](https://ninteishien.force.com/NSK_CertificationArea)

事業再構築補助金事務局

**中小企業**

**通常枠** 補助額 100万円～従業員数に応じて8,000万円  
補助率 2/3 (6,000万円超は1/2)

**卒業枠\*** 補助額 6,000万円超～1億円 補助率 2/3

\*卒業枠：400社限定。事業計画期間内に、①組織再編、②新規設備投資、③グローバル展開のいずれかにより、資本金又は従業員を増やし、中小企業者等から中堅・大企業等へ成長する事業者向けの特別枠。  
※中小企業の範囲は、中小企業基本法と同様。

**中堅企業**

**通常枠** 補助額 100万円～従業員数に応じて8,000万円  
補助率 1/2 (4,000万円超は1/3)

**グローバルV字回復枠\*\*** 補助額 8,000万円超～1億円 補助率 1/2

\*\*グローバルV字回復枠：100社限定。大きな成長を目指す中堅企業向けの特別枠。

# 例：補助金を活用して購入可能なもの

新規事業に利用する経費が対象、設備投資は必須です。（既存事業に利用する経費は対象外）

新店舗改修費用  
※内装工事費

オンラインサービス  
立ち上げ費用  
※システム開発費

キッチンカー  
カスタマイズ費用  
※内装工事費

ECサイト構築費  
※システム開発費

フランチャイズ費  
※設備投資費部分のみ

最新美容機器  
※設備投資費

3Dプリンター費  
※設備投資費

スマホアプリ開発  
※システム開発費

インターネット広告費  
※広告販促費

展示会出展費  
※新規事業の販促のみ

ITツール費  
※新規事業利用分のみ

撤去費  
※既存事業の撤退

# 通常枠

中小企業は「2/3」、中堅企業は「1/2」の補助率

社員数	補助額
20人以下	100~2,000万円
21-50人	100~4,000万円
51-100人	100~6,000万円
101人以上	100~8,000万円

中小企業6,000万円超は1/2  
中堅企業4,000万円超は1/3

# ものづくり補助金

- 750～1,250万円（1/2～3/4）
- 設備投資、システム開発、ITツールが主な対象
- 既存事業の改善に活用可能。トライしやすい

生産性向上を目指す皆様へ

**「ものづくり・商業・サービス補助金」がさらに使いやすくなりました**

「ものづくり補助金」だからできること。

補助上限 1,000万円、補助率 1/2（原則）で  
新製品・サービス開発や生産プロセス改善等のための設備投資を支援します。

誰でも使える。生産性向上を目指すなら。

以下の要件を満たす事業計画（3～5年）を策定・実施する  
中小企業\*なら、どなたでもご応募いただけます。

要件①：付加価値額 +3%以上/年	要件②：給与支給総額 +1.5%以上/年	要件③：事業場内最低賃金 地域別最低賃金+30円
----------------------	-------------------------	-----------------------------

\*：業種によって定義が異なりますが、製造業の場合は、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業を指します。また、革新性や事業性等の審査がございます。年によって異なりますが、例年は2～3倍程度の採択倍率です。

かつてない「使いやすさ」へ。

 データ連携や海外展開等の 高度な取組や事業計画策定 を支援できるメニューを用意	 最適なタイミングでの申請、 十分な準備・事業期間の 確保が可能に	 あらゆる補助金の手続を一つ のポータルサイトに集約 （J-Grants）
--	---	---

※詳細については、裏面（次ページ）を参照下さい。

令和元年度補正予算案\*及び令和2年度当初予算案で措置予定  
※中小規模に措置予定

経営革新に投資するチャンス！  
経費の1/2（小規模事業者は2/3）を最大1,000万円まで補助！

令和元年度補正予算事業

## ものづくり・商業・サービス補助金

**公募要領**

【概要版】  
一般型 / 2次締切分

新商品の試作品を開発したい！  
新たな生産ラインを導入したい！  
知財を取得し、新サービスを立ち上げたい！  
専門家や副業・兼業人材を活用したい！

2020年3月31日  
ものづくり補助金事務局

資料作成協力：一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会

※本資料は令和元年度ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助事業・公募要領の概要版です。応募にあたっては、必ず正式な公募要領をご覧ください。

# 一般枠

従業員数に応じて上限金額が変わります。補助率は中小企業「1/2」小規模事業者「2/3」です。

従業員数	補助上限額
5人以下	100～750万円
6～20人	100～1,000万円
21人以上	100～1,250万円

# 例：補助金を活用して購入可能なもの

新しい設備投資を通じて、競合との差別化や業務効率化を目指す経費が対象

業務用冷蔵庫

配膳ロボット

3Dプリンター

最新美容機器

食品加工機

セントラル  
キッチン

ECサイト構築

ドローン

動画作成ソフト

システム開発

スマホアプリ開発

顧客管理システム

# 4大ハードルを徹底的に軽減

探す



制度の診断や検索、自動メール通知

理解する



解説動画や専門家とのオンライン相談

書類作成



既に合格している申請書類を閲覧可能

代行業者



代行希望の場合は専門家に依頼可能



多くのハードルがあり、便利な制度が活用できない。機会損失が膨大。  
信頼できる代行業者を見つけられても手数料が高い・・・。


自社にあった制度を  
**探せない**



マニュアルを読んでも  
**理解できない**



膨大かつ専門性が高い  
**書類作成が大変**



誰かに任せたいが  
**業者がない**



## STEP 1 日本全国の公的支援制度を横断検索可能！

まずは「地域」「使い道」等々で申請可能性がある制度を検索しましょう。  
予め設定しておけば該当する制度を定期的にPUSHメールにて受信可能です。

“千葉県”の会社が“新規事業”をやる時に  
使える制度はないかな・・・？



おお！“17個”も制度がある！  
それぞれの概要を見てみよう！





ダッシュボード



ダウンロード



動画を見る



相談する



診断する



設定

## 【特集】初めての方へ、まず一読を

5年後の、ご家族と従業員の笑顔のために、JSaaSの活用方法をお伝えいたします！



初めての方へ、JSaaSを200%活用する方法(おすすめ3機能)

Coming Soon

【大人気】事業再構築補助金を自分で申請するには

Coming Soon

【緊急】事業復活支援金、申請方法まとめ(主に個人事業主の方へ)

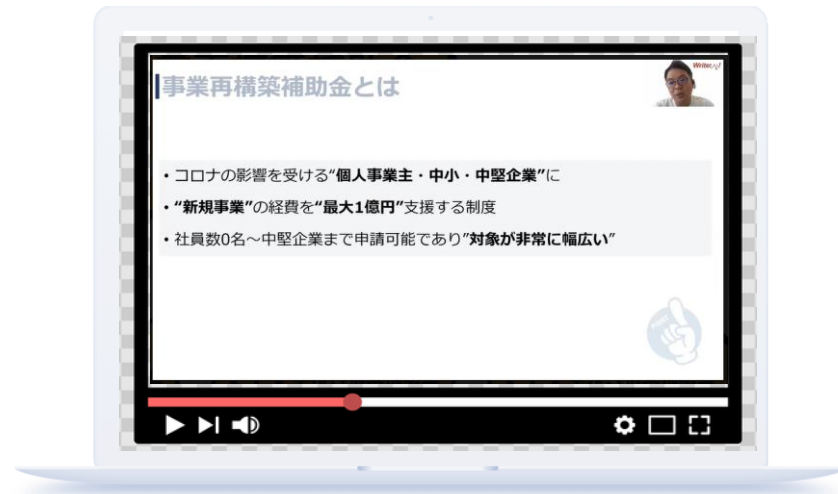
Coming Soon

まだ間に合う!2021年度助成金の申請漏れを防ぐには?

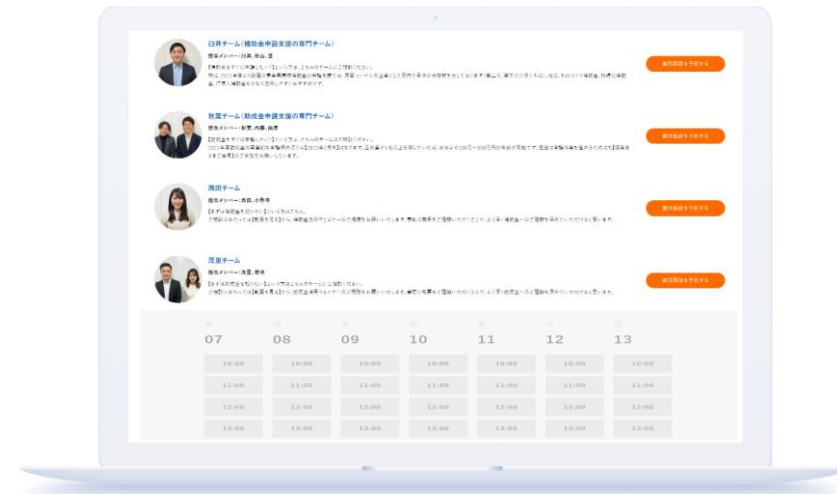
## STEP 2 会員限定動画や個別オンライン相談で疑問を解消！

人気制度の解説動画を見て、テキストでは伝わりづらい情報もしっかり理解しましょう。  
JSaaS認定コンサルタントと個別にオンライン相談を行うことも可能です。

“移動時間でサクッと”動画視聴！  
次の新規事業が対象になりそうだ！



分野別の“専門家に個別相談”できる！  
都合がつく時間を予約して質問してみよう！





ダッシュボード



ダウンロード



動画を見る



相談する



診断する



ダッシュボード

## 【特集】初めての方へ、まず一読を

5年後の、ご家族と従業員の笑顔のために、JSaaSの活用方法をお伝えいたします!



初めての方へ、JSaaSを200%活用する方法(おすすめ3機能)

Coming Soon

【大人気】事業再構築補助金を自分で申請するには

Coming Soon

【緊急】事業復活支援金、申請方法まとめ(主に個人事業主の方へ)

Coming Soon

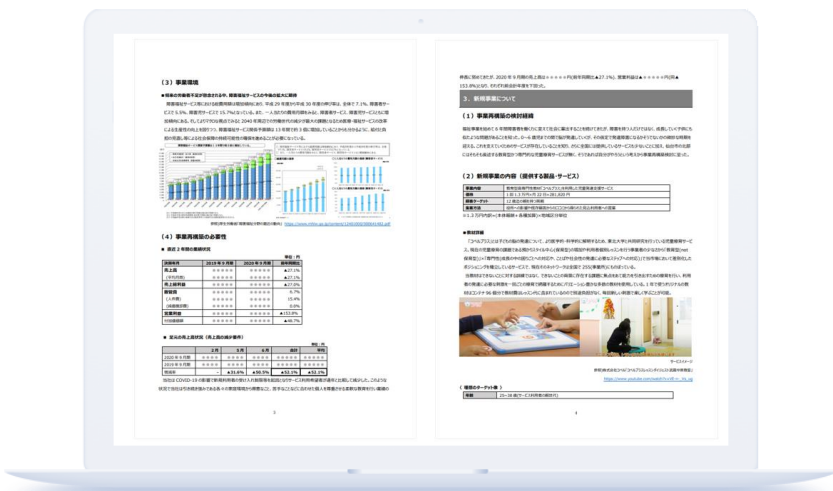
まだ間に合う!2021年度助成金の申請漏れを防ぐには?

## STEP 3 既に合格している申請書類をダウンロードし放題！

JSaaSは「まずは自力で申請してみる」ことを推奨しています。  
既に合格実績がある計画書を横に置きながら申請書類の作成にトライできます！

ちょうど考えている新規事業に近い  
申請書類だ！“参考にすれば書けそうだ！”

ダウンロードした申請書類の  
“合格理由の深堀動画”も見れば準備万端！





ダッシュボード



ダウンロード



動画を見る



相談する



診断する



設定

## 【特集】初めての方へ、まず一読を

5年後の、ご家族と従業員の笑顔のために、JSaaSの活用方法をお伝えいたします！



初めての方へ、JSaaSを200%活用する方法(おすすめ3機能)

Coming Soon

【大人気】事業再構築補助金を自分で申請するには

Coming Soon

【緊急】事業復活支援金、申請方法まとめ(主に個人事業主の方へ)

Coming Soon

まだ間に合う!2021年度助成金の申請漏れを防ぐには?



## STEP 4 各領域に精通した専門家に会員限定価格で依頼！

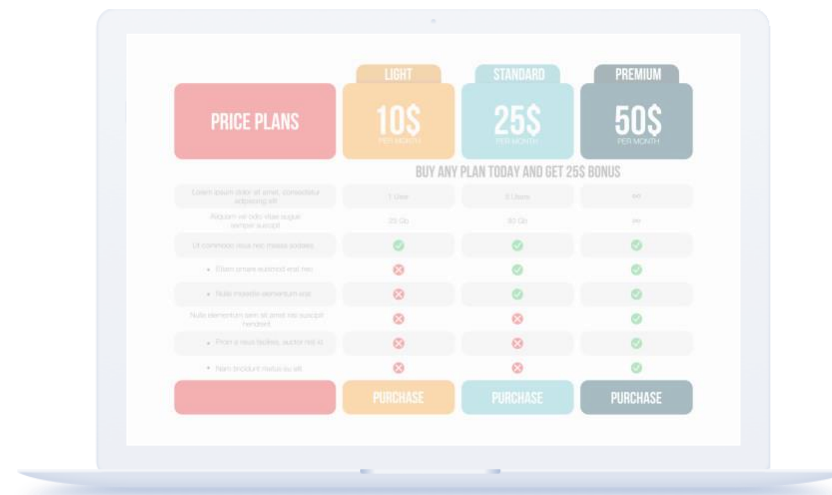
助成金や補助金は制度によって依頼先が変わるため、最適な専門家を探すことがとても大変。  
JSaaS認定コンサルタントにすぐに依頼可能、かつ**手数料はお得な会員限定価格**です。

興味がある制度に精通した  
“選りすぐりの専門家”にすぐに依頼できる！



事業再構築補助金の“成果報酬が3%~！”  
“手付金も格安”で挑戦しやすい！

※支援費用は制度により変動します





# JSaaSを窓口 to 様々な制度の活用が可能

採択実績豊富な様々な専門家に「格安で」依頼可能。複数の専門家を探する必要なし。



※給付金は申請代行不可、情報提供のみ

# 代行業者：どうしても忙しい時は専門家に依頼可能

各制度に精通したJSaaS認定の専門家に「会員価格」で依頼できます！

事業の再構築に挑戦する皆様へ

ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するための  
**企業の思い切った事業再構築を支援**  
 (令和2年度3次補正予算 中小企業等事業再構築促進事業)

第3回公募から新しい類型が新設されました！

対象

新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する、以下の要件をすべて満たす中小企業等の挑戦を支援します！

必須申請要件

- (a) 2020年4月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計売上が、コロナ前(2019年又は2020年1～3月)の同3か月の合計売上と比較して10%以上減少しており、(b) 2020年10月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計売上が、コロナ前の同3か月の合計売上と比較して5%以上減少していること。  
 ※上記を満たさない場合には、次の項目を満たすことで申請可能。  
 (a) 2020年4月以降の連続する6か月間のみ、任意の3か月の合計付加価値額が、コロナ前の同3か月の合計付加価値額と比較して9%以上減少していること。  
 (b) 2020年10月以降の連続する6か月間のみ、任意の3か月の合計付加価値額が、コロナ前の同3か月の合計付加価値額と比較して7.5%以上減少していること。
- 事業計画を認定経営革新等支援機関や金融機関と策定し、一体となって事業再構築に取り組むこと。
- 補助事業終了後3～5年で付加価値額の年平均3.0%(一部5.0%)以上増加、従業員一人当たり付加価値額の年平均3.0%(一部5.0%)以上増加の達成。

中小企業

通常種 補助額 100万円～従業員数に応じて8,000万円  
 補助率 2/3 (6,000万円超は1/2)

卒業種 補助額 6,000万円超～1億円 補助率 2/3

\*卒業種：400社以上、事業計画期間内に①新規開業、②新規設備投資、③グローバル展開のいずれか以上の、員本会又は従業員を増やし、中小企業等から中堅・大企業へ成長する事業者等の特別種。  
 ※中小企業の範囲は、中小企業基本法と同様。

中堅企業

通常種 補助額 100万円～従業員数に応じて8,000万円  
 補助率 1/2 (4,000万円超は1/3)

グローバルV字回復種\*\* 補助額 8,000万円超～1億円 補助率 1/2

\*\*グローバルV字回復種：100社限定、大きな成長を目指す中小企業向け特別種。

経済産業省 中小企業庁

緊急事態宣言特別種

必須要件 1～3を満たし、かつ緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛等により影響を受けたことにより、令和3年1～8月のいずれかの月の売上高が対前年または前々年の同月比で30%以上減少していること。(※)

(※) 売上高の減少に代えて、付加価値額の45%の減少でも可。

補助額 従業員数5人以下：100万円～500万円 補助率 中小企業 3/4  
 従業員数6～20人：100万円～1,000万円 中堅企業 2/3  
 従業員数21人以上：100万円～1,500万円

最低賃金枠【新設】

必須要件 1～3を満たし、かつ2020年10月から2021年6月までの間で、3月上限最低賃金+30円以内で雇用している従業員が全従業員の10%以上いること及び2020年4月以降のいずれかの月の売上高が対前年又は前々年の同月比で30%以上減少していること。(※)

(※) 売上高の減少に代えて、付加価値額の45%の減少でも可。

補助額 従業員数5人以下：100万円～500万円 補助率 中小企業 3/4  
 従業員数6～20人：100万円～1,000万円 中堅企業 2/3  
 従業員数21人以上：100万円～1,500万円

大規模資金引上げ枠【新設】

必須要件 1～3を満たし、かつ補助事業実施期間の終了時点を含む事業年度が3～5年の事業計画期間終了までの間、事業場内総資産を年845万円以上の水準で引き上げること及び補助事業実施期間の終了時点を含む事業年度から3～5年の事業計画期間終了までの間、従業員数を年平均1.5%以上(初年度は1.0%以上)増加させること。

補助額 従業員数101人以上：8,000万円～1億円 補助率 中小企業 2/3  
 (6,000万円超は1/2)  
 中堅企業 1/2  
 (4,000万円超は1/3)

中小企業等事業再構築促進事業の活用イメージ

飲食業 喫茶店経営 → 飲食スペースを縮小し、新たにコーヒーや焼き菓子のテイクアウト販売を実施。

小売業 衣服販売業 → 衣料品のネット販売やサブスクリプション形式のサービス事業に業態を転換。

製造業 航空機部品製造 → ロボット関連部品・医療機器部品の事業を新規に立上げ。

補助対象経費の例

建物費(建物の建築・改修等)、機械装置・システム構築費、技術導入費(知的財産権導入に要する経費)、外注費(加工・設計等)、広告宣伝費・販売促進費(広告作成、媒体掲載、展示会出展等)、研修費(教育訓練費等)等

【注】補助対象企業の従業員の人件費、従業員の旅費、不動産、汎用品の購入費は補助対象外です。

● 7月30日、第3回公募を開始しました(申請受付は8月下旬開始予定)。締切は9月21日です。  
 ● 申請後、審査委員会審査の上、予選の結果内で採択します。公募要領に記載されている審査項目や注意事項を確認の上、事業計画を策定してください。  
 ※ 詳細は事業再構築補助金事務局ホームページをご確認ください。  
<https://jisyuu-saikouchiku.go.jp/>

お問い合わせ 事業再構築補助金事務局コールセンター【0-00-10-00(土日祝を除く)】  
 受付時間 午前9時～午後5時(土日祝を除く) <受付時間> 9:00～17:00(土日祝を除く)

※gBizIDの発行には、審査期間を要します。本補助金の申請を考えた方は是非gBizID取得の申請を勧めます。なお、申請が完了後に取得が間に合わない場合は「指定ID」での申請も可能です(詳細は事務局HPから公開資料をご覧ください)  
 ※ https://www.jgrants-portal.go.jp/  
 ※認定経営革新等支援機関を依頼の際は、株式会社システムズに活用ください。  
 ※ https://ninteishien.force.com/NSK\_CertificationArea

事業再構築補助金事務局

例：事業再構築補助金（最大1億円）

着手金：5万円  
 成果報酬：3%～

# 4大ハードルを徹底的に軽減

探す



制度の診断や検索、自動メール通知

理解する



解説動画や専門家とのオンライン相談

書類作成



既に合格している申請書類を閲覧可能


代行業者



代行希望の場合は専門家に依頼可能

# 比較

## JSaaSは「低価格」「4大ハードルをカバー」「成果報酬も最安値級」

	 JSaaS ジェイサーズ	A社	B社	C社
金額	月3,000円/社	月10,000円/社	月1,000円/人	月30,000円
見つける 制度検索	○	○	○	×
理解する ノウハウ動画	○	×	×	×
相談する 個別相談	月1回	月1回	年2回 ※相談し放題プラン月20万円	臨機応変
書類作成 採択申請書	○	×	×	×
申請する 専門家手配	○	○	○	×
申請する 成功報酬 例：事業再構築補助金	手付金：5万円 成果報酬：3%～	手付金：10万円～ 成果報酬：15%～	手付金：20万円～ 成果報酬：15%～	手付金：10万円～ 成果報酬：15%～

# 月3,000円で経営を「少し楽にする」



特集NEW!

3つの特徴

説明会

料金

事例インタビュー

お問い合わせ

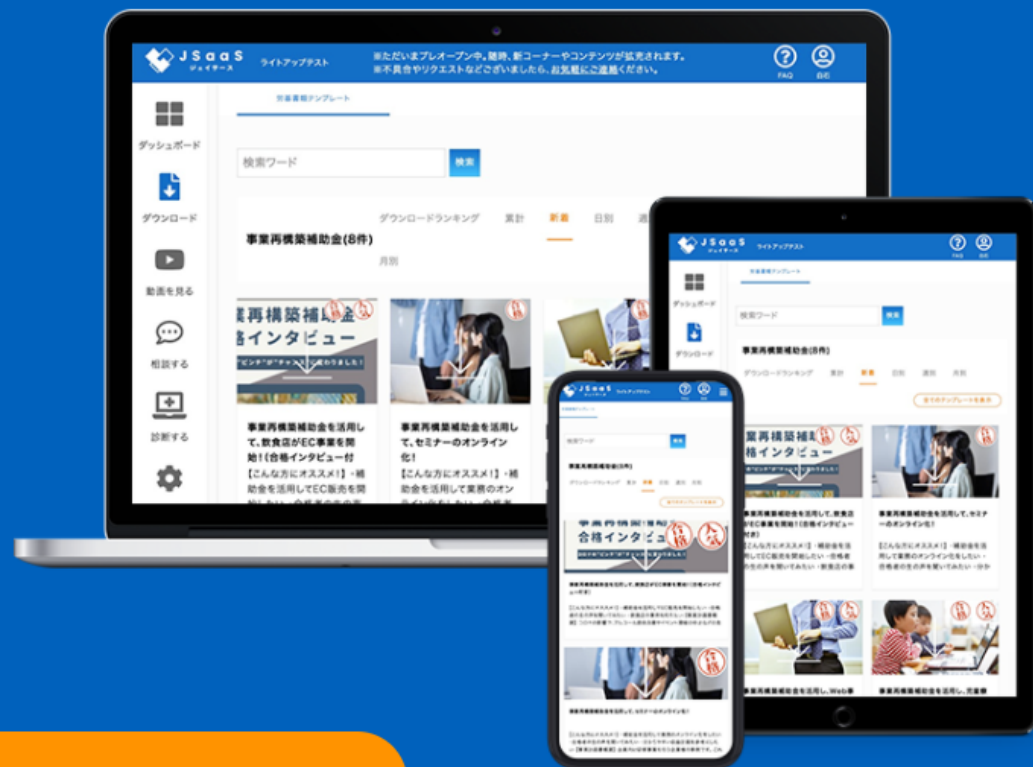
ログイン

補助金・助成金は  
自分で申請できる！  
社長のための  
経営支援サービスです。

3,000円/月でこちらのサポートが受けられます

- ☑ 事業再構築補助金の合格事業計画書をダウンロード可能
- ☑ 補助金申請解説動画を見ながら、自分で書類作成
- ☑ 弊社コンサルタントにオンラインで個別相談が可能

まずは、JSaaS に登録する  
(ジェイサーズ)



補助金をフル活用し  
難局を乗り越えましょう

本日のセミナーが少しでも  
お役に立つようでしたら幸いです。